

2026年3月27日

株式会社三菱UFJ銀行

## 愛知・名古屋2026大会におけるパートナーシップ契約の締結について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 かめざわ ひろのり 亀澤 宏規、以下 MUFJ）の連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下 当行）は、今般、公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会と、第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）（以下、アジア競技大会）及び第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）（以下アジアパラ競技大会）のパートナーシップ契約を締結しました。

アジア競技大会及びアジアパラ競技大会は、アジアを代表するアスリートに最高のパフォーマンスの場を提供し、スポーツ振興や国際交流の促進、大会開催を通じた人づくり、また交流人口拡大や国際競争力の強化など様々な効果を生み出し、愛知・名古屋のみならず日本全体の成長に貢献することを目指しています。加えて、愛知・名古屋が、日本、さらにはアジアの障がい者スポーツをリードすることにより、障がいへの理解促進や、障害のある方の社会参加の促進に大きな役割を果たし、ひいては、多様性を尊重し合う共生社会の実現への貢献を目指しています。

当行はアジア競技大会及びアジアパラ競技大会の目指す姿に共感し、地域社会のさらなる発展と様々な社会への貢献に取り組むべく、パートナー企業として大会を共に創り上げて参ります。

MUFJ は、パーパス（存在意義）を「世界が進むチカラになる。」と定め、全てのステークホルダーが次へ、前へと進むチカラになること、そのために全力を尽くすことを企業活動の指針としています。当行は、スポーツが有する人々を集めるチカラ・つなげるチカラを、金融サービスに乗せて、より良い社会の実現をリードして参ります。

[パートナーシップ契約概要]

協賛ランク	アジア競技大会 Tier2 オフィシャルパートナー アジアパラ競技大会 Tier2 オフィシャルパートナー
協賛カテゴリー・業種	銀行（都市銀行）
契約期間	契約締結日～2026年12月31日

[大会概要]

【第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）】

開催期間	2026年9月19日（土）～10月4日（日）
メイン会場	名古屋市瑞穂公園陸上競技場
選手団（選手・チーム役員）	最大15,000人
実施競技	43競技
参加国数	アジア45の国と地域

【第5回アジアパラ競技大会（2026/愛知・名古屋）】

開催期間	2026年10月18日（日）～10月24日（土）
メイン会場	名古屋市瑞穂公園陸上競技場
選手団（選手・チーム役員）	最大4,000人
実施競技	18競技
参加国数	アジア45の国と地域

以 上